

9 月 11 日：ベトナム株はかろうじてプラス圏を維持

ベトナム株は上昇して取引を終えることができず。大型株がボラタイルな動きであった。資金は工業団地関連に向かった。

ホーチミン取引所の VN 指数の VN 指数は 0.02% 高の 888.97 ポイントで取引を終えた。

木曜日には 0.06% 安の 888.82 ポイントで取引を終えた。

出来高は 3 億 990 万株で売買代金にして 5.5 兆ドンであった。

196 銘柄が上昇し 197 銘柄が下落した。

BIDV 証券によると、流動性は前日に比べて下落し、VN 指数が 900 ポイントに近づくと警戒感が高まっているとのことだった。

VN30 指数は 0.04% 安の 825.56 ポイントで取引を終えた。

DIC 不動産 (DIG)、ダットサイングループ (DXG)、ホアビン建設 (HBC)、ハドグループ (HDG)、トゥーリエム都市開発 (NTL)、ファットダット不動産 (PDR) などが投資家の資金を集めた。

大型株はまちまちの動きだった。

上昇したのは、ベティンバンク (CTG)、HDバンク (HDB)、軍隊銀行 (MBB)、マッサングループ (MSN)、ノバランド不動産 (NVL)、VP バンク (VPB) などであった。

ビナミルク (VNM)、ベトジェット航空 (VJC)、ビンホームズ (VHM)、テクコムバンク (TCB)、SSI 証券 (SSI)、サイゴンビール (SAB)、フーニユアンジュエリー (PNJ)、ペトロベトナムパワー (POW)、モバイルワールドインベストメント (MWG)、ペトロベトナムガス (GAS)、ホアファットグループ (HPG) などが下落して取引を終えた。

セクターごとでは、12 セクターが金曜日に上昇した、卸売り、不動産、IT、ヘルスケア、銀行、ゴム、水産加工、運輸などがそうであった。

一方、下落したのは、保険、証券、鉱業、農業、飲食料品、建設、建設資材などであった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.31% 高の 126.21 ポイントで取引を終えた。

木曜日には 125.82 ポイントで取引を終えていた。

出来高は 4980 万株で売買代金にして 5154 億ドンであった。

外国人投資家はホーチミン市場で 3135 億ドンの売り越し、HNX 指数は 215 億ドンの買い越しだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。